

季刊誌「むらのおと」  
**Vol. 30**  
 2021 Summer

vol.30  
 2021  
 Summer



2021年8月20日発行  
 ●発行／「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号  
 ●静岡県経済産業部農地局農地保全課 ☎054-221-2714 FAX.054-221-2809



しずおかの邑づくり  
**10周年**  
 を  
 むかえました

**むらのおと**  
 my viewpoint  
 ●大代(静岡市)  
 ●金太郎産湯の里湯船(小山町)  
 ●キラリ☆邑びと  
 ●小谷あゆみのむらレポ Vol.21  
 ●抜里(島田市)  
 ●滝沢・滝ノ谷(藤枝市)  
 ●羽納の里(富士宮市)  
 ●歴史と自然が奏でる里三倉(森町)  
 ●桂流コシヒカリのふる里(伊豆市)



第7回 静岡県  
**農村の魅力**  
 フォトコンテスト  
 2022年  
**1/7** 金  
 応募締切



第6回入賞作品「里山風景」(静岡市葵区) 渡辺計彦

第6回入賞作品  
 「鹿ん舞がやってきた」  
 /石井良二  
 徳山(川根本町徳山)



▲第6回入賞作品  
 「朝もや」/渡辺英基  
 五感で癒される湧水の里いのかしら  
 (富士市猪之頭)

詳しくは  
 HPをチェック!



みなさんが見つけた静岡県内の美しい農山村の写真を募集しています

**一般部門**  
 写真データをCD-R等に保存して郵送、  
 またはメールで応募  
**応募先** 〒420-8601  
 静岡市葵区追手町9-6静岡県庁西館9F  
 静岡県土地改良事業団体連合会内  
 TEL.054-255-5151  
**メールアドレス**  
 photocon.shizuoka@gmail.com

**SNS部門**  
 公式facebookに写真を投稿、または  
 instagramにて、  
 「#第7回静岡農村フォト」で応募



**ホームページ** 静岡県農地保全課  
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-460/index.html>



Instagramフォトコンテストも開催中!!

訪れなくなる、過ごしたくなる  
 農村の知られざる「景観」や「食」の写真・投稿を募集

#むらたび夏2021

2021年  
**9/30** 木  
 応募締切

詳しくは  
 「むらサポ」  
 Instagram  
 アカウント  
 をチェック!



むらサポ しずおか  
 農山村サポーター



オフィシャルウェブサイト  
[www.shizuoka-murasapo.net](http://www.shizuoka-murasapo.net)  
 しずおか むらサポ 検索



Instagram  
[www.instagram.com/murasapo/](http://www.instagram.com/murasapo/)

ふじのくに  
 美しく品格のある邑  
 Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"  
 「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合



オフィシャルウェブサイト  
<http://www.fujinokuni-mura.net>  
 美しく品格のある邑 検索



Facebook  
[www.facebook.com/muradoki/](http://www.facebook.com/muradoki/)  
 ふじのくに美しく品格のある邑づくり  
 情報発信チーム「邑ドキッ!」





30  
2021  
Summer

CONTENTS

むらの声 mura note file

- 03 #01 滝沢・滝ノ谷 (藤枝市)
- 05 #02 羽鮒の里 (富士宮市)
- 07 #03 歴史と自然が奏でる里山 三倉 (森町)
- 09 #04 桂流コシヒカリのふる里 (伊豆市)

11 小谷あゆみのむらレポ Vol.21 抜里 (島田市)

13 キラリ☆邑びと 金太郎産湯の里湯船(小山市)

14 my viewpoint 大代(静岡市)

15 むらとりっぶ【浜名湖エリア(浜松市・湖西市)】

- 村櫛地区
- 日本一前向きな地区!前向
- 美竹林と極旨野菜の里
- らびりんすゆうとう
- 新所水とみどりのプロジェクト
- 神座里山多夢の会
- 潮騒響くたまねぎの里篠原
- 佐吉の里・山口

17 夏のイベントカレンダー



表紙 / 中郷地区(三島市)

水の都 三島を象徴する観光スポット「源兵衛川」は、富士山の湧水を水源とする疎水百選や、世界かんがい施設遺産に登録されています。市内の小学生を主対象とした「源兵衛川環境出前講座」や自然観察会を通し、水環境と豊かな生態系を地域住民で守る取組を行っています。



しずおかの邑づくり 10周年をむかえました



「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

邑名/P 記事掲載邑  
新登録 新登録邑

登録 144 邑

(令和3年8月現在)



ふじのくに美しく品格のある邑って?

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝(資源)」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域(邑)です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、令和3年8月現在で144地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、144の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。



## EVENT INFORMATION

※いずれも新型コロナウイルスの影響  
 で中止・縮小の可能性あり

### 不動峡もみじまつり

【毎年11月最終日曜日】

- 会場／滝ノ谷不動峡
- 内容／チンドン屋、農産物の販売



### 滝沢八坂神社の田遊び

【毎年2月中旬】

- 会場／滝沢八坂神社
- 内容／田の神様にお祈りする神事。県指定無形民俗文化財



### お茶摘みイベント

【毎年4月下旬】

- 主催／(有)人と農・自然をつなぐ会
- 内容／有機・無農薬のお茶の茶摘み体験。農家の1日体験も可能

地域では以前から、空き家の所有者が個々に空き家バンクに登録をしていますが、手間がかかることから放置されている家も少なくありません。今回の邑登録を機に、同地区は空き家情報を積極的に収集・発信し、多くの観光客や移住希望者を呼び込もうと盛り上がっています。

モミジの渓谷で里山の田舎風景を愉しんで

夏は青モミジ、秋は紅葉が美しい邑でハイキングコースが人気です。お食事処も点在しているので、渓谷の自然を楽しみながら散策してみてください。とてもフレンドリーな住民も含めて、邑の魅力を感じていただけたと思います。

邑びとメッセージ

飯塚保久さん  
 邑代表。前自治会長。  
 滝沢地区で生まれ育つ。地域の橋渡し役。

JR藤枝駅から車で20分。滝ノ谷川を上流へ上って行ったところにある滝ノ谷不動峡は、モミジの名所として知られています。11月の中旬から色づき始め、最終日曜には地元産物の販売なども行う「不動峡もみじまつり」が開催されます。かつては温泉地であり、娯楽施設で栄えていたこともあったそうです。戦後、温泉が途絶えてしまうと、平地では稲作、山間ではお茶やミカンを栽培して生計を立てていましたが、近年は若い人が転出し、高齢化が進んでいました。そこで2つの町内会が「守り継いできた美しい自然環境を残したい」「地区外から足を運んでくれる人を増やしたい」という思いで「美しく品格のある邑」への登録を決めました。

そんな中、地域の美しい自然に魅せられた若い移住者が増え、「Seetoya」という有志グループを結成。自転車を利用したツアーや、茶摘み体験、農業体験、古民家での宿泊体験などの活動を通じて、地域の魅力をSNSやインターネットで国内外へ発信しています。メディアへの露出も増えたことから、日本人だけでなく海外からも人が訪れるようになりました。コロナ禍においては主に藤枝市内向けのツアーを企画。市内なので車で20〜30分程度の距離ですが、若い人から年配世代まで、わざわざ宿泊しに来てくれるそうです。「景色もきれいだけれど、ここは人も魅力。地区外の人にも気さくに話しかけています。そんな雰囲気が入って、何度も足を運んでくれるみたいですね」と邑代表の飯塚保久さんは語ります。



### むかし田舎体験「水車むら」

築250年の古民家で昔の田舎暮らし体験ができる施設。魚を捕まえ、薪割りから火を起こし、かまどでご飯を炊く食事づくり体験や、囲炉裏でお昼を食べるプランなどを用意。テント泊もできます。  
 藤枝市瀬戸ノ谷12317-1 予約 ☎090-2213-9759



### 一棟貸宿泊・交流「榊邸」

築100年の古民家を改装した農家民宿。瀬戸ノ谷の作家の器などを使用することができ、作品の展示販売も行っています。希望者には茶摘み・茶農家体験や近隣の農園で野菜や果物狩りなどの体験ツアーなどを案内しています。  
 藤枝市滝沢1325-1  
 予約 naturalitea.organictea@gmail.com  
 ●お問合せ／人と農・自然をつなぐ会



### 保志弘幸さん(中)

「むかし田舎体験 水車むら」代表。大手メーカーに勤務した後、故郷の藤枝へUターン。「水車むら」を再生させる。「Seetoya」共同代表。

### 杵塚民子さん(右)

代々続く有機茶農家「人と農・自然をつなぐ会」を家族で営みながら、2020年に「榊邸」をオープン。「Seetoya」共同代表。



mura note file  
 むらの声 #01

# モミジの渓谷と清流「もみじの里」 人と自然がつながる農村体験を創出

モミジと川が織りなす美しい里山の風景と農村体験を通じ  
 観光客や移住希望者を呼び込む



- ① たくさんのモミジに囲まれた滝ノ谷不動峡の夏の様子。青モミジが目鮮やかです。
- ② この橋の向こうに、かつて温泉郷がありました。今も趣のある橋として当時のまま残っています。
- ③ 渓谷の崖に8年余りの歳月をかけて制作された不明王坐像。散策の途中、足を止める人も多そうです。



滝沢・滝ノ谷  
 たきさわ・たきのや

藤枝市滝沢



- 車／新東名高速藤枝岡部ICから約25分
- 電車・バス／JR藤枝駅から自主運行バス藤枝駅ゆらく線「本郷普門寺前」下車(約30分)





富士宮市富士山眺望点  
羽鮒山展望台  
Habunayama Observatory



見に来て!

邑びとたちをはじめ、地域が一丸となって整備する羽鮒山の展望台。天気に恵まれれば、美しい富士山を眺めることができます。棚田のあぜ道には彼岸花やコスモスが植えられ、秋には美しい眺望が現れます。また、地域の農家で設立した「野菜クラブ」では、地域のJA広場や郵便局で野菜の直売をしています。



羽鮒山の麓に広がる棚田は南田という愛称で呼ばれ、四季折々の景色は、地域に暮らす人々から愛され続けています。この地で米作りが始まったのは江戸時代。かつては千枚田と呼ばれるほど小さな田んぼがひしめき、その数は600以上あったといわれています。稲の生育に不可欠な水は羽鮒山にある2つの池から、まるでバケツリレーのように人力で運び入れています。小さな田には耕運機やトラクターのような機械が入りません。かつては、米の字が表す通り八十八の手間をかけていたのです。

棚田の整備が始まったのは平成3年のこと。高齢化が進み、人の手だけによる棚田の米作りに苦勞し、稲作を辞める人が出てきたのがきっかけでした。この美しい景色を守りたい。その一心で、ほ場整備事業がスタートしました。7年もの歳月を経てほ場整備を終え、大きく改善されたのは水と道でした。同じ富士宮市内の邑・柚野の里から羽鮒山の尾根伝いに、高低差を利用して水を引き、道路も拡張。田んぼに機械を入れるられるようになることで、人力だけが頼りだったかつての米作りが大きく変わりました。そのおかげで、今では毎年、邑の小中学生も米作りを体験できるようになりました。邑びとたちと一緒に春の田植え、夏の草取り、秋の稲刈りを体験しています。田植えではしゃぐ子どもたちの姿に目を細める邑びとたちの姿から、世代を超えた温かな交流が感じられます。秋、黄金色の稲に代わり、棚田を彩るのは邑びとが植えた彼岸花。風に揺れるコスモスも楽しめます。2021年には棚田の一面に、初めて蕎麦の種を蒔きました。一面に広がる白く可憐な花が、初夏の棚田と山の青々とした景色を爽やかに引き立てています。

まずは地域の人に集まってもらうために

羽鮒山のふもとから一望できる、棚田の面影が残る景色は、私たちの宝物。多くの人にこの道を散歩し、景色を楽しんでもらうため、田を美しく保つための活動を地域みんなでしています。この夏には初めて蒔いた蕎麦が花開きます。ぜひ見に来てください。

邑びと+メッセージ

渡邊 公孝さん

邑の活動の中心メンバー。「代々受け継ぐ古文書には羽鮒の里の千枚田が江戸時代から続いたことが記されている」と語る。



後藤 良則さん(中)  
昭和47年から羽鮒の里の千枚田で稲作を開始。現在は息子夫妻が兼業農家として稲作を継承。

佐野 久さん(右)  
羽鮒の里における千枚田のほ場整備事業は5年を1期とする事業。前期の責任者。

# 米作りに励みながら 羽鮒山と棚田の景観を守る邑

江戸時代から続く千枚田を後世へつなぐ整備。  
蕎麦の花、彼岸花、コスモスが棚田を彩る。



羽鮒の里  
はぶなのさと

富士宮市上羽鮒

●車 / 新東名高速新清水ICから県道75号で約20分  
●電車 / JR身延線芝川駅から徒歩約30分、車で約5分



羽鮒山から棚田へ注ぐ水が涼やか、おおらかな里山の景色は、季節の移ろいととも色彩を変え、訪れる人の目を癒します。



ほ場整備により、狭かった道と田んぼが広くなって機械での作業ができるように。稲作に取り組む若手が増えてきました。また、邑で収穫する米は味がいいと評判。今は親戚や知人へのみ販売していますが、いずれは販路を広げていきたいとのこと。



①邑にある芝富小学校の5年生が、羽鮒の里の田んぼで米作りを体験しています。  
②子どもたちが稲を育てる田んぼは「五努米水田(ごどまいすいでん)」と呼ばれています。子どもの体験教室は20年以上続いています。  
③柚野の里から続く約5kmの水路。溜まる枯れ葉を取り除くのも邑びとの仕事。





## EVENT INFORMATION

### 許禰(ぎね)神社例祭

【毎年10月の第4週土・日曜日】

- 会場/森町三倉地区
- 内容/おはやしの音色が響く中、秋葉街道を引きまわす二輪屋台が見事



### オープンハウス「ぶぶふの日」

【毎年5月、11月】

- 会場/森町三倉地区
- 内容/自宅や神社などを開放して、おもてなし。地域の魅力紹介、古民家見学、野菜や特産品の販売も



起伏ある山肌に集落や茶園が広がる大久保の立体集落。朝晩の厳しい寒暖差、山の朝霧に育てられた山のお茶「三倉茶」は、東京などから指名買われるほど美味。



かつてはお茶と林業で栄えた三倉地区も過疎化や人口減少に頭を悩ませています。10年ほど前から交流イベントや定住化対策に取り

かつてはお茶と林業で栄えた三倉地区も過疎化や人口減少に頭を悩ませています。10年ほど前から交流イベントや定住化対策に取り

組んできた結果、近年では移住者が増加傾向。広島県、三重県、北海道から、エンジニアやジュエリー作家などが移住し、出身も職業も多種多様です。小学生以下の子どもたちも12人増え、町内に響く笑い声が高齢者たちを元気づけています。そんな移住者たちの声かけで、田植えイベントや鯉のぼりプロジェクトなどがスタート。町内会を中心に使わなくなった鯉のぼりを集め、設営を一緒にに行い、イベントは大成。他にも、農家志望の移住者には農機具を貸したり、作り方を教えたりと、移住者の夢やしたいことを住民がバックアップする体制が自然にできあがっていったようです。「今は中村地区だけではなく、移住者との活動を三倉地区全域に広げたいですね」と今後の展望を語る岡戸さん。この4月に廃校になった三倉小学校の活用は検討中ですが、地域全体に光ファイバーが整備されたこともあり、リモートワークをはじめとした新たな活動の拠点、移住者や若い人たちの夢を実現する場所として期待が集まります。三倉を好きになる人が増えることで、地域が盛り上がる。今後の活動から目が離せません。

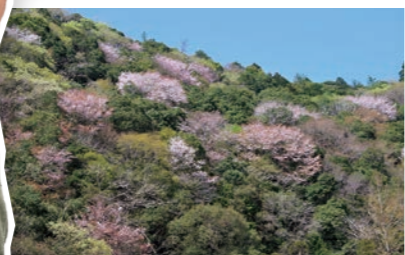
## 地元住民の優しさに触れてほしい

春になると山桜が咲き誇る上野平地区の眺望は、ぜひ見ていただきたいです。三倉の住民はちょっと控えめな性格ですが(笑)、イベントでは一致団結する人情味あふれる優しい人たちがばかり。20年来の移住者もいるので、三倉で夢を叶えたいという方は、気軽に相談に来てください。

### 邑ひとみっせーじ

#### 岡戸章夫さん

三倉生まれ、三倉育ち。森町町議会議長。三倉地域自治振興連絡協議会会長や許禰神社の筆頭総代など、地域の世話を務める。茶畑を引き継ぎ、有機・無農薬栽培にチャレンジ中。



- 1 アマゴの放流やしいたげ栽培、田んぼを使った泥遊びなど、地元の子どもたちが楽しめるイベントを開催。
- 2 廃校になった三倉小学校のプールの壁に、邑のみんでペイント。
- 3 三倉小学校の先生と児童と一緒に、地元の歴史を題材にして作った郷土かるた



地元住民と移住者が協力して飾った40匹以上の鯉のぼりが田んぼに映えます。

mura note file  
むらの声 #03

### 大河内清流やまめの里

知る人ぞ知る山の中の釣り堀。清流の水を取り込んだ池にヤマメやニジマス、アマゴ、イワナなどの川魚を放流。未経験者でもスタッフが教えてくれるので安心。釣った魚は塩焼に。BBQセットの持ち込みもOK。

- 周智郡森町三倉2314-1  
☎0538-86-0588
- 営業時間/9:00~16:00
  - 定休日/1月~2月(毎週月~金)、3月(毎週木・金)、4月~9月(毎週木)、10月~12月(毎週木・金)※臨時休業の場合あり
  - 料金/大人2,000円(竿、餌付き。5匹以上釣った場合は別途追加料金) 場内美化協力費150円(小学生以上)



## 若き移住者たちの夢を 住民が一丸になって応援

地域の活性化は、三倉が好きな仲間を作ること。  
世代や地域を越えた交流で持続可能な邑へ。



### 歴史と自然が奏でる里山 三倉

ねきしとせんがかなでさどやま みくら

周智郡森町三倉

●車/新東名高速森掛川ICまたは遠州森町スマートICから約15分。東海道新幹線掛川駅から約40分







桂谷地区には、弘法大師ゆかりの修善寺奥の院をはじめとする史跡も点在。のどかな里山はウォーキングやツーリングにも最適です。



mura note file  
むらの声 #04

## 修善寺が誇る 田園景観と極上米で 観光農業を促進!

地域ぐるみの里山整備が伝統和紙の復活をも醸成



邑の活性化に尽力するグリーンファーム桂谷のメンバーと、「修善寺紙を再現する会」の皆さん。

**桂流コシヒカリのふる里**  
けいりゅうこしひかりのふるさと

伊豆市修善寺3127-1  
(農事組合法人グリーンファーム桂谷 米穀事業部)

- 車 / 東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから約40分
- 電車・バス / 伊豆箱根鉄道線修善寺駅から伊豆箱根バスまたは東海バス「修善寺温泉場」行きで「修善寺温泉」下車、徒歩約20分



「ご先祖様が残してくれた田んぼを荒らしたら申し訳ない。作業は大変ですが、みんなが『おいしい』と言ってくれるのが励みです」。現在86歳にして邑一番の特別栽培米生産者である相原千加江さんは、快活に笑います。修善寺温泉の奥地に広がる桂谷地区は、伊豆屈指の米どころ。溪流・桂川に沿って整然と広がる棚田の風景は、素朴で懐かしく、洗練された清々しさも覚えます。

立ち上げ、6次産業化も実現させました。

この美しい邑を守る活動を牽引するのは、農事組合法人グリーンファーム桂谷。今年で創設10周年を迎えた同組織は、特別栽培米の生産に注力し、商標名「桂流こしひかり」としてブランド化。平成29年に米穀事業部を

地産地消を重視する高級米は、互助関係にある修善寺温泉旅館協同組合に加盟している旅館への販売が主体。地元宿でしか味わえない「幻の米」は、舌の肥えた観光客を魅了しています。近年は旅館組合が地元出身のデザイナーに依頼し、土産販売用のオリジナルパッケージを作成。高級感のあるシックな絵柄が好評です。

米と同様、清流が育んだものに修善寺紙があります。邑内の紙谷地区は、源頼朝が使用し、徳川家康も幕府の御用紙に採用した和紙の発祥地。明治以降衰退したものを昭和60年に「修善寺紙を再現する会」が再興しましたが、平成29

年に活動を休止。しかし昨年、伝統文化を次代へつなげようと若手後継者が再始動。地元の小学6年生が卒業証書用和紙を手作りする取り組みも、4年ぶりに復活させました。この和紙事業再開の背景には、グリーンファームをはじめとする邑全体が、以前から里山整備のために和紙の原料・三極を植栽していた下地があります。代々受け継ぐ豊かな農地と里山を守る邑人の実直な営みが、新たな活動につながり、さらなる連携を生み出す。この美しい田園と幻の極上米を強みに、持続可能な地域づくりへの挑戦は続きます。



⑤卒業証書用の和紙を製作する修善寺小学校の6年生。「世界で一枚のものだから大事にしたい」という子どもたちの思いは、郷土愛につながることでしよう。

⑥紙漉き体験の様子。今は限定開催ですが、今後は一般の方にも展開していく予定。伝統文化を説明しながら体験してもらうことで、修善寺紙の普及につなげていきます。

⑦薄紅色の修善寺紙は「色よし紙」と呼ばれていました。紙谷和紙工房で実施する紙漉き体験ではオリジナルハガキが作れます。



**桂流こしひかり**  
減農薬・低化学肥料の特別栽培米「桂流こしひかり」は、安心安全だけでなく、食味値も平均80を超えるおいしさが自慢です。生産量が少ないため、基本的に食べられるのは修善寺温泉旅館組合加盟の提携宿のみ。ぜひ修善寺温泉に宿泊して味わってみてください。地元の燕舎がデザインしたモダンなパッケージの土産米(300g)は、各宿と旅館組合で購入できます。



みんなで守っている美しい田園風景を散策してみよう

グリーンファーム組合員と地域の皆さんで協力して邑の美しい景観を保っています。今後も良質の米を生産し、地産地消ができるよう活動していきたいです。この昔ながらの田園風景の美しさは、「農村景観日本一」と称された岐阜県の岩村町に匹敵すると自負しているため、ぜひ散策してみてください。

邑びとメッセージ



**平田 富夫さん**  
桂谷地区に移り住んで40年余。原木しだけ栽培によって山の保全に尽力する傍ら、今年度から農事組合法人グリーンファーム桂谷の代表理事組合長に就任。「今は農業が趣味」と笑う。





広大な茶園の中でトーマスに出逢うことができる?



を頂きますが、一日に400人も訪れて大人気だと教えてくれたのは、会計担当の中村和司さん(69歳)。夜の闇に乱舞するホタルの光は、それは美しく幻想的ですが、このホタルの美しさを最も喜んでるのは、抜里のみなさんではないでしょうか。ホタルの光は、自分たちの仕



左から諸田サヨさん、中村和司さん、花の会のお二人、山田昇さん、兒玉徳治さん

**抜里**  
ぬくり

島田市川根町抜里字追出(抜里駅)

- 車/新東名高速島田金谷ICから国道473号線を北へ約10km(約25分)
- 電車/バス/大井川鐵道「抜里駅」下車



茶園の基盤整備を機に再編された川根茶ぬくり園で加工されたお茶は、「さくら茶屋(島田市川根町家山4164-1)」で購入することができます。

事の成果でもあるのです。緑の広がる茶園を案内していただく、その一角に大きく真っ白なカーテンが揺らめいています。これはこの春開かれた「UNMANNED(アンマンド) 無人駅の芸術祭/大井川2021」というアートのイベントの展示作品。訪れる人の撮影や休憩スポットの場になっています。作品の設置には、抜里のみなさんも協力しました。抜里の拠点「川根茶ぬくり園」は、川根茶の伝統を守りつつ、新技術も取り入れて良質なお茶づくりに励んでいこうと、地区内8つの工場を再編して、2006年にお茶の加工場としてオープンしました。

列車が通ると黄色い旗を振り、みんなでお茶やお菓子を飲んでおしゃべりする駅舎。店主とお客という一方通行の関係ではなく、関わる人それぞれ役割のある居場所として、人々の心の停車場になっているようでした。楽しんで、生き甲斐をもって取り組んでいるには、おのずと人が集まってきます。頂いた抜里のお茶は、色鮮やかなグリーン系の深蒸しのやぶきたで、その味はコクがありやさしい甘さも感じられるものでした。

抜里は、大井川鐵道のSL機関車の通る邑としても知られています。無人の抜里駅で、土日のお昼に食事を作ってふるまっている名物ばあちゃんがあります。諸田サヨさん、そのお歳なんと85歳! 以前からこの駅舎を調理所として借り受け、地区の女性たちとお弁当作りをしていましたが、メンバーが減り、いまは一人で切り盛りしています。訪れた人に、手づくりのお惣菜やおにぎり、いなりずしなどを色とりどりに並べて500円でするまいます。地元テレビ番組に取り上げられて有名になり、今ではポラントイアのサポートメンバーが集まって、お茶を出したり、Facebookページを作って発信してくれる人もいます。

**駅舎はみんなの活躍の場 サヨばあちゃんの休憩所**

ご来訪の際はこちらから情報を確認してください。サヨばあちゃんの休憩所Facebook

**みんなの役割を發揮!人もホタルも輝く 抜里エコポリス**

今年はおきてくれるかな 毎日ドキドキときめく70代

島田市川根町抜里は、大井川中流域に位置し、平坦な土地に広がる茶園で古くから川根茶の栽培が続けられてきました。平成19年に立ち上がった「抜里エコポリス」は、美しくにぎわいのある邑をつくろうと、50代から80代まで、平均年齢70前後の有志48人が活動しています。環境のパロメーターであるホタルの生息環境を保つため、林の間伐や除草、水路の掃除、年間600匹のホタルの幼虫を放流するなど、育成地の整備をしています。現在、抜里エコポリスの代表を務めるのは、兒玉徳治さん(70歳)。現役時代は車のセールスで顧客満足度を考えてきましたが、2014年に、ホタル担当になってからは、ホタル満足度の向上に余念がありません。「カワニナにエサを与える当番表」を作り、若い衆と年寄りをほどよく配分したグループ分けをしているのは、現在ホタルの担当の山田昇さん(72歳)。毎月3回、上手川の用水を見回り、カワニナに野菜くずなどをあげる当番です。ホタルもカワニナも小さな命で、その年の天候や様々な環境に左右されるため、出現する6月までは、「今年はおきてくるかな」と楽しみと心配でドキドキときめく毎日です。ホタル鑑賞会には500円の会費

小谷あゆみ

フリーアナウンサー/農業ジャーナリスト 野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村取材、NHKテレビ「ハートネットTV」解説「ベジアナの野菜畑チャンネル」静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員、農林水産省世界農業遺産等専門家会議委員 棚田学会評議員



今回はオンラインでの取材でした

静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員  
小谷あゆみの「むらレポ」 Vol. 21

駅舎は花の会の皆さんによって彩られています!



大きなホウ葉餅! その時々旬がふるまわれます。



ホタルの幼虫は9カ月の間にカワニナを22匹食べます。ホタルとカワニナの生息を日々研究中



巨大な沢蟹アートが茶園に鎮座し、邑の暮らしに溶け込みます。



# 外国人が見た邑のあれこれ my viewpoint

冷(つめ)たい 沢(さわ)で わさびも 育(そだ)てています。



よく 整った 緑の 美しい 茶畑があり、トマト、しいたけ、  
わさびを 育てている 大代を 取材しました。

## 美しい景色を守る 取組

今回は、静岡市梅ヶ島の 大代という 邑を訪ねました。  
高さ 700mほどの 山の中にある 畑で 丁寧に お茶を 育  
てているところです。きれいな 山に 囲まれ よく 手入れさ  
れた 階段の ような 美しい 茶畑の 景色は、とても 印象  
に残りました。  
昔よりも、若い人が 減り 老人が 増えるなどの 困った問題  
がありますが、住んでいる 人たちは、邑を 守り続けるた  
め、いろいろな 取組を していました。  
その一つは、静岡大学と 一緒にする 活動です。学生たち  
は、畑の 仕事や、いのしし・鹿などから 農作物を 守る  
ために 柵を つける仕事を 手伝っています。

## とてもおいしい 食べ物が たくさん ある!

大代では、お茶の ほかに、わさび、トマト、しいたけ  
を作っています。梅ヶ島天空ファームの 志村吉紀さん  
に 話を 聞きました。  
今年、トマトを 作るのを 始めて、4年目と 言っ  
ていました。「天空トマト」という 名前で、県内の スー  
パーマーケットで 売っています。



大代(おおしろ)の 美(うつく)しい 景色(けしき)といっしょに みんなで 撮(と)った 写真(しゃ  
しん)。左(ひだり)から 志村春男(しむらはるお)さん、志村吉紀(しむらよしき)さん、パルマ・パメ  
ラ(ぱるま・ぱめら)さん、志村秀範(しむらひでのり)さん、秋山宗紀(あきやまむねのり)さん

今回はやさしい日本語を使って邑を紹介します!  
「やさしい日本語」は、難しい言葉を言い換えるなど、相手  
に配慮したわかりやすい日本語のことです。外国人  
や、子供に役立つ表現方法の一つです。  
YouTube  
「話そう、やさしい日本語。」



このトマトは 育てる時に、土を 使いません。養液栽培  
<=栄養の 入った 水だけ 使って 作る>という 方法で、少  
し 高い 山で 育てるため 味が 濃いです。トマトを 管理する  
仕事は 難しいですが、志村さんたちは、がんばっていました。  
この夏、志村さんたちが 大切に 育てた 「天空トマト」を 食  
べるのが 楽しみです。  
ここでは、しいたけを 自分で 取って 焼いて 食べることも  
できます。おいしく 焼く方法を 聞いてから 自分で 取った し  
いたけを すぐに 炭火で 焼いて 食べました。やわらかくて、  
とても おいしかったです。

## また 行きたくなる 静岡の マチュピチュ

大代で 過ごした 時間は 短かったですが、美しい 景色、お  
いしい食べ物、そして、住民の おもてなしを 実感すること  
が できました。コロナで 大変な 生活が 少し よくなった  
ら、外国人にも 「静岡の マチュピチュ」の 魅力を 楽しんで  
ほしいと 思います。(文:パルマ・パメラ)



**大代**  
静岡市葵区梅ヶ島  
●車/JR静岡駅から安部川沿い北上(約80分)  
●電車・バス/JR静岡駅からすずつつジャストライ  
ンバス「六郎木」下車(約80分)、徒歩約3km(約40分)

安倍川の最上流部梅ヶ島地区の一集落で、山々に囲まれたすり鉢状の斜面に茶園と農家が点在する景観は、「静岡のマチュピチュ」と称されるほどです。

## パルマ・パメラ【フィリピン】

大(おお)きな  
しいたけが  
たくさん あります。  
しいたけの  
ピザ(びざ)や  
おにぎりも あります。



天空トマト(てんくう  
とまと)を 使(つか)った  
パスタ(ぱすた)も  
あります。



# キラリ★邑びと

新たな取組みで地域を盛り上げる邑びとを紹介します!  
今回はドローンの技術を邑に導入した  
前田さんに話を聞いてきました!



金太郎産湯の里 湯船 事務局  
前田 修さん

## 金太郎産湯の里湯船

きんたろうぶゆのさとゆふね  
駿東郡小山町湯船  
●車/東名高速道路足柄ICから約20分  
●電車・バス/JR御殿場線駿河小山駅から徒歩20分

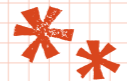
ドローンを活用した防除に携わる邑の皆さん



ドローンによる防除



美しい水田が  
水田にあって  
咲いています。



# 生まれ育った邑への思い 「儲かる農業」へどう進む

いつかは戻るつもりだった  
金太郎産湯の里湯船で事務局  
を担っている前田さん。大学への  
入学を機にこの湯船地区を離れ、  
愛知県内の建設コンサルタン  
社に就職後は、全国各地の農業  
用ダム建設現場を飛び回って  
います。そのために、地形の撮影  
や測量という仕事柄、ヘリコプ  
ターや飛行機に縁がありました。  
転機は平成22年9月の大水害。  
台風が小山町を襲い、その後、湯  
船地区に戻った時に、変わり果て  
たふるさとの山や川の様子に衝

撃を受けたそうです。このふる  
さとの惨劇を目の当たりにし、  
定年になる前に戻ることを決  
意。平成25年から今日まで町  
内で働いていらっしやいます。  
新しい地元の担い手として  
地元に戻ると、災害からの復  
旧・復興途中の湯船地区で課題  
となっている担い手の高齢化や  
新たな担い手の育成、収入源と  
なるお米を「儲かる農業」にす  
る必要性が見えてきました。課  
題を目的にしたりして、前田さ  
んはそれまでの仕事の技術を活  
かすことになりました。それは、  
農作業の省力化を目指し、ド  
ローンを活用したカメラシンの防  
除の取り組みです。新しい技術  
導入でしたが、元より湯船地区  
の皆さんは積極的な方が多く、  
地域に対する思いに一体感があ  
る方々。ドローンの購入はす  
ぐに決まったそうです。  
ドローンを使用した防除は今  
年で3年目、年を追うごとに成  
果が上がってきています。ド  
ローンの操縦者は前田さん  
を含め3名になり、防除の受注  
チームを作り、近隣集落にも  
活用できないか考えているそ  
うです。  
そんな前田さんは地元に戻っ  
てからホテルの復活のためビ

ホテルを見ることが  
できます!



毎年6月下旬に開  
催される「金太郎産  
湯の里・湯船あじさい  
まつり」では、手作り灯籠  
によるライトアップやホタ  
ルの鑑賞会に、多くの  
人が訪れています。





### 新所水とみどりのプロジェクト 女河八幡宮

女河八幡宮には、品陀和気命、比売大神、息長帯姫命の三座が祀られています。毎年10月の第2土曜・日曜は、県の無形民俗文化財「女河八幡宮例大祭」が開催され、神事「流籠馬」をはじめ、巫女ト（みこのうら）・十列児（じゅうれんじ）・神楽・種蒔・相撲など、多彩な催しが行われます。

●交通/車:東名高速三ヶ日ICから約20分(県道85号線経由、浜名湖レイクサイドウェイ「瀬戸トンネル南」交差点を左折、国道301号を進む)



5 数多く残る神事を見に行こう!



収穫を感謝する神事の流籠馬

設計図に従って忠実に苗を植えています。



4 一面に広がる田んぼのキャンパス

### らびりんすゆうとう ゆうとう田んぼアート

地域活性化プロジェクト「らびりんすゆうとう」では、自然あふれる環境や田園風景を「ゆうとうの宝物」として捉え、それを次世代へ繋げる目的で田んぼアートを実施しています。見頃は9月上旬です。どんなアートになるのかは穂が育ってからの楽しみ。必見です!

●交通/車:遠州鉄道浜松西営業所を東方面(雄踏斎場方面)へ向かう道中左手  
電車:JR浜松駅から遠鉄バス志都呂宇布見線山崎行き終点下車



田んぼアートを終えた参加したメンバー。

# むらとりっぷ Mura Trip in 浜名湖エリア

「ふじのくに美しく品格のある邑」をエリアごとに案内する「むらとりっぷ」。今号は浜名湖周辺のおすすめスポットを紹介。花あり、食あり、歴史ありと、多彩な魅力にあふれる浜名湖まわりを散策してみましょう。



浜名湖花博の跡地に整備された県営公園。花の美術館・花美の庭・展望塔は当時の面影を残しています。

### 1 村柳地区 浜名湖ガーデンパーク

日照時間が全国トップレベルの静岡県西部地域は、色鮮やかな花々の宝庫。そんな美しいロケーションに囲まれた浜名湖ガーデンパークでは、各種イベントや体験教室が随時開催され、小さな子どもからお年寄りまで、季節の花が気軽に楽しめます。

●交通/車:浜名バイパス新居弁天ICより約15分  
電車:JR浜松駅より遠鉄バス館山寺線「浜名湖ガーデンパーク」下車(約60分)  
●時間/8:30~17:00(7-8月は~18:00)  
●休日/年末年始(12/29~1/3)  
●入園無料・駐車場無料



### 2 日本一前向きな地区!前向 前向花畑

前向公園周辺では、平成29年度から地元NPOが主体となって、広大な遊休農地を市民の手で花畑に変える取り組みをしています。春は菜の花、夏はひまわり(9月上旬から9月下旬)、秋はコスモス(9月下旬から11月上旬)が見頃。のどかな田園風景の中に咲き誇る花はとても美しく、心が癒されます!

●交通/車:東名高速三ヶ日ICから約20分(約14km)  
電車:JR鷺津駅からこーちゃんバス(岡崎鷺津線)乗車(約15分)「岡崎前向公園」下車すぐ  
●期間/9:00~16:00 毎週月曜日(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 ●無料



前向花畑ではたくさんの花が咲きます!子ども達も花畑の維持に協力しています。

### 3 美竹林と極旨野菜の里 緑の谷のごちそうテラス CoCoChi

浜松市西区大久保町では多くの野菜を生産。その野菜を主役にした料理が食べられる「緑の谷のごちそうテラス CoCoChi」が人気です。石窯ピッツァ、バーベキュー、パエリア作りなどの体験テラスのほか、流しうめん等のイベントも開催しています。

●交通/車:浜松西ICから南に向かい、大久保南の交差点を左折後、最初の岐路を右折。看板あり



緑の谷のごちそうテラスCoCoChi。心とカラダに心地よい空間。新鮮な野菜や料理を提供します。

3 豊富な体験メニューで大久保町を満喫!



6 トキワマンサクの天然記念物

### 神座里山多夢の会 トキワマンサク

例年4月中旬、白色で糸状の花が咲くトキワマンサクは、県の天然記念物に指定され、花がよく咲く年は豊年になると言われています。トキワマンサクの群生地は全国で3か所のみ。神座地区はその北限に位置し、日本最大級の極めて貴重な自生地です!

●交通/車:国道301号「太田」交差点(湖西中学校近く)を西へ約2km(約10分)  
電車:天竜浜名湖鉄道「大森駅」下車、トキワマンサク群生地まで約2km(徒歩20分)



繊細で可憐なトキワマンサクの花



8 トヨタグループの礎となった織機!

### 佐吉の里・山口 豊田佐吉記念館

豊田佐吉記念館は、豊田グループ創業者・豊田佐吉の誕生120年を記念し、1988年10月に生誕地の山口にオープンしました。生家を中心に、佐吉が発明した数々の織機や、ゆかりの品を多数展示。偉人が残した足跡には世界的企業の原点があります。

●交通/車:JR鷺津駅より約2km



豊田佐吉の生家を見学することもできます。



豊田式木製人力織機

7 潮騒響くたまねぎの里篠原  
砂地の玉ねぎ畑

### 潮騒響くたまねぎの里篠原 砂地の玉ねぎ畑

西区篠原地区は「白たまねぎ」を日本一早く出荷(1月頃)する産地。温暖な気候と水はけのよい砂地で育つ白いたまねぎはサラダオニオンとも呼ばれ、春を告げる味として大人気。旬の時期は1月から3月です。おすすめはスライスの生食!JAとびあ浜松のファーマーズマーケットや近隣のスーパーマーケットで購入可。黄たまねぎの「はるたま」も特産品。

●交通/車:浜名バイパス篠原・坪井・馬郡ICすぐ



白たまねぎを収穫中



日本一早く収穫できるたまねぎ!





**浜松市** **村柳地区**  
**10月頃 サツマイモ収穫体験**  
 ※コロナの状況により変更中止あり  
 収穫→加工体験(干しイモ)→焼きイモ加工  
 臨海管区の畑 浜松市西区村柳町  
 圃村柳地区環境保全協議会 NPO法人むらちゃんネット  
 ☎053-489-2780

**掛川市** **神座鶯網**  
**10月頃 神座・大井神社祭典**  
 ※詳細は未定  
 天狗が登場する古くから続く伝統的な式典。毎年秋頃に開催され一般見物できる。  
 大井神社 島田市神座1970  
 圃神座鶯網環境美化の会



毎月開催イベント

**浜松市** **地域いきいき共生!恩地町環境みどり会**  
**毎月第3日曜 9:00オープン**  
**恩地町みどり朝市**  
 地産・地消朝市「新鮮・安全・安い」 出品者対面販売(数量限定)  
 恩地町公会堂広場  
 浜松市南区恩地町443  
 ①無料 圃地域いきいき共生!恩地町環境みどり会(見野潤一郎)  
 ☎053-426-2888



今年度は中止となりました。次回開催をお楽しみに

**御殿場市** **西澤水系 案山子づくり**  
 北久原浅間神社境内  
 御殿場市北久原352  
 圃西澤水系環境ネットワーク(代表:田代)  
 ☎0550-81-2227

**藤枝市** **滝沢・滝ノ谷**  
**10月上旬 秋まつり**  
 八坂神社 藤枝市滝沢1320

**富士宮市** **白糸の里 稲刈り体験**  
 ※今回はコロナ対策のため中止。また来年皆様のお越しをお待ちします。  
 平成棚田 富士宮市原区  
 [白糸の里HP] <https://shiraitonosato.info/>



**掛川市** **深蒸し茶と東海道宿場の里日坂**  
**10/16(土)~11/14(日)**  
**かけがわ茶エンナーレ2020+1 日坂ミュージアム**  
 ※静岡県新型コロナウイルス警戒レベル4以下で実施  
 夏池篤氏監修のもと、5組のアーティストによる日坂宿場町の特徴を生かした作品展  
 日坂宿、藤文、萬屋、本陣跡 他  
 掛川市日坂 ①無料  
 圃かけがわ茶エンナーレ実行委員会事務局  
 ☎0537-21-1126  
 ◎スタッフのマスク着用、こまめな手洗い、必要最低限の人員参加、時間の短縮化を実施  
 ◎体調管理・消毒・マスク着用をお願いします

**浜松市** **久留女木の棚田~竜宮小僧伝説の邑~**  
**10/16(土) 13:30~(予定)**  
**稲刈り体験会** ※13:00から受付開始予定  
 ※悪天候の場合は延期等あり。詳細は1か月前を目処にホームページ、Facebook等で告知予定  
 久留女木の棚田で希望者を対象とした稲刈り体験を開催  
 久留女木の棚田  
 浜松市北区引佐町西久留女木  
 圃旧久留女木小学校を利用  
 圃久留女木竜宮小僧の会 事務局(鈴木一記)  
 ☎090-8869-0398



**掛川市** **深蒸し茶と東海道宿場の里日坂**  
**10/17(日) 午前中**  
**東海道シンポジウム日坂宿**  
 ※実施は静岡県の警戒レベルで判断  
 東海豪や宿場町を通して自分たちのまちをもっとよく知ろう  
 日坂宿、佐夜の中山 掛川市日坂  
 ①無料 圃日坂宿 川坂屋の会(袴田、重田)  
 ☎0537-27-1554 ●会費未定  
 ◎スタッフのマスク着用、参加人数制限を実施  
 ◎体調管理・消毒・マスク着用をお願いします

**掛川市** **とうもの里**  
**10/17(日) 10:00~12:00**  
**落花生とさつま芋収穫体験**  
 落花生・さつま芋の収穫 ※長袖・長ズボン・飲料・帽子・マスクなどご用意ください  
 とうもの里総合案内所 掛川市山崎234  
 圃NPO法人とうもの里 ☎0537-48-0046  
 ●参加費/大人800円、小学生400円  
 ◎スタッフの検温・消毒・マスク着用を実施  
 ◎検温・消毒・マスク着用をお願いします

**掛川市** **とうもの里**  
**9月25日(土) 10:00~12:00**  
**和菓子づくり講座**  
 地元の菓子職人さんから季節の和菓子づくりを教えてください。  
 とうもの里総合案内所 掛川市山崎233  
 圃NPO法人とうもの里 ☎0537-48-0045  
 ●参加費/1,300円  
 ◎スタッフの検温・消毒・マスク着用を実施  
 ◎検温・消毒・マスク着用をお願いします

**掛川市** **深蒸し茶と東海道宿場の里日坂**  
**9/26(日) 9:00~12:00**  
**秋摘み茶ウォーク**  
 2コースで茶園を眺めながらウォーキング  
 ※実施は8月初旬に判断  
 Aコース 東海道日坂宿と茶さんぼ事任八幡宮めぐり  
 Bコース 茶どころ御林、粟ヶ岳山ろくめぐり  
 日坂宿、本陣跡 掛川市日坂 ①無料  
 圃日坂地区まちづくり協議会地域振興 旅ノ舎  
 ☎0537-21-1126  
 ●参加費/100円(保険代)  
 ◎スタッフのマスク着用・健康管理を実施  
 ◎体調管理・消毒・マスク着用をお願いします

October 10月~

**浜松市** **ひずるしい鎮玉**  
**10/2(土) 10:00~12:00**  
**田んぼオーナー「稲刈り」**  
 令和3年度田んぼオーナーの皆さんによる「稲刈り」  
 ※参加者の募集はしません。オーナーのみ  
 浜松市北区引佐町田沢地内  
 圃事務局:萬立芳朗 ☎053-544-1045

**焼津市** **方ノ上**  
**10月上旬 芋掘り会**  
 6月に蔓挿しをした畑で芋掘り、焼き芋にしてください。  
 圃魔堂広場 焼津市方ノ上  
 圃方ノ上美農里事務局(平井) ☎054-629-1607  
 ●参加無料  
 ◎マスク着用をお願いします

**焼津市** **方ノ上**  
**10月上旬 餅つき大会**  
 地元で収穫した古代米で餅つき。つきたてを美味しくいただく。  
 圃魔堂広場 焼津市方ノ上  
 圃方ノ上美農里事務局(平井) ☎054-629-1607  
 ●参加無料  
 ◎マスク着用をお願いします



**富士宮市** **天子ヶ岳の里**  
**9/10~9/20頃 彼岸花ロードの散策**  
 彼岸花ロードに彼岸花が咲き乱れる。自由散策  
 富士宮市半野地区道路両サイド  
 ①無料(半野区民館駐車場を利用)  
 圃天子ヶ岳の里事務局(渡邊)  
 ☎090-2946-9051  
 ◎マスク着用をお願いします



**掛川市** **とうもの里**  
**9/12(日) 9:00~11:30**  
**田んぼの生き物探検隊**  
 田んぼや排水路に棲む生き物をとらえて専門家に生態を教えてください。※着替え・帽子・飲料・マスクをご用意ください  
 とうもの里総合案内所 掛川市山崎235  
 圃NPO法人とうもの里 ☎0537-48-0047  
 ●参加無料



◎スタッフの検温・消毒・マスク着用を実施  
 ◎検温・消毒・マスク着用をお願いします

**伊豆市** **伊豆月ヶ瀬梅の里**  
**9/19(日) 18:30~21:00**  
**伊豆月ヶ瀬お月見コンサート**  
 「月と月ヶ瀬和楽を」をコンセプトに満月の下で和楽を楽しむ、今回で9回目のコンサート  
 圃月ヶ瀬梅林 伊豆市月ヶ瀬 ①駐車場無料  
 圃伊豆月ヶ瀬梅組合 ☎0558-85-0480  
 ●チケット/1,000円  
 ◎スタッフのマスク着用  
 ◎客席の離隔



**御殿場市** **沼田ロマンチック街道**  
**8/1(日)~9月中旬 10:00~15:00**  
**沼田ブルーベリー狩り園開園**  
 食べ放題を楽しめるブルーベリー狩り園が開園  
 圃御殿場市沼田146付近  
 ①有り  
 圃ロマンチック街道 沼田直売所  
 ☎0550-78-6473  
 ●参加費/小学生以上500円



**浜松市** **和地ふるさと会**  
**8月頃 親子かかし作り体験会**  
 親子でかかし作り体験  
 圃浜松市西区大山町西大山区  
 ①駐車は神社境内を使用  
 圃和地ふるさと会(豊田) ☎090-8672-7581  
 ●参加無料

**焼津市** **方ノ上 8月下旬**  
**トウモロコシの収穫 ラジオ体操参加児童に配布**  
 収穫したトウモロコシをラジオ体操参加児童に配布  
 圃山の手会館広場 焼津市方ノ上  
 圃方ノ上美農里事務局(平井)  
 ☎054-629-1607  
 ●参加無料  
 ◎マスク着用をお願いします



September 9月~

**掛川市** **高天神里の会**  
**9月初旬 稲刈り体験**  
 田植え~育てた稲の刈り取り  
 圃掛川市立土方小学校南、県道沿い  
 圃県道251号 袋井小笠線沿い  
 圃高天神里の会事務局(藤田一廣)、高天神こしひかりの会(会長:鷺山哲郎) ☎0537-74-2530  
 ◎生徒、スタッフのマスク着用  
 ◎マスク着用をお願いします



**あなたのご意見をお聞かせください**  
 〒420-8601  
 静岡県静岡市葵区追手町9番6号  
 静岡県経済産業部農地局農地保全課  
 FAX 054-221-2809  
 E-mail: [nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp)  
 ※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。  
 ※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます場合があります。  
 ※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

August 8月~

**森町** **天方**  
**7/22~8/29の土日祝およびお盆期間**  
**鮎のつかみ取り**  
 鮎のつかみ取りで夏の思い出づくり。捕まえた鮎は炭火焼きにして食べられる。  
 圃アクティ森 森町問詰1115-1 ①無料あり  
 圃アクティ森 ☎0538-85-0115  
 ●事前予約制 ●参加費/800円(鮎1匹につき)  
 ◎スタッフのマスク着用、予約制による人数制限実施  
 ◎飲食時以外のマスク着用のご協力をお願いします  
 ◎体調の優れないお客様は来場をご遠慮ください

